



令和3年度  
福島小学校だより

# ふくしま

第3号 4月28日  
八女市立福島小学校  
校長 安達 浩文

## コロナ禍の中の1年生を迎える会・歓迎遠足

26日(月)1年生を迎える会を行い、その後岩戸山公園までの遠足に行ってきました。好天に恵まれ気持ちの良い一日になりました。感染対策として、1年生を迎える会は、体育館に集合するのではなくリモート(ZOOM)で実施しました。遠足は、前後の間隔をなるべく開け、他学年とペアを作ることはせず、手をつなぐこともしませんでした。ただし、1年生は安全のため、6年生とペアになり、必要に応じて(疲れて歩く気力を失いかけた児童など)手をつなぎました。また、岩戸山公園では食事をせず、帰校して各学級



で昼食をとりました。来年度は、体育館に一堂に会して1年生を迎える会を行ったり、遠足の目的地で下級生と上級生が一緒にお弁当

を食べたりできるよう新型コロナウイルスが一日も早く終息することを願うばかりです。

## 新型コロナウイルス感染症対策について



福岡県において新型コロナウイルス感染者が急増しています。特に筑後地区に感染が急拡大しており、久留米市では人口10万人当たりの感染者数が大阪や東京の数倍にも上る日があるという報道がされています。そこで、下記の点において保護者の皆様にも再度ご理解とご協力をお願い致します。

- ① 児童の同居する家族が、濃厚接触者に特定された場合やPCR検査を受ける場合は、検査結果が判明するまで児童は自宅待機させて下さい。学校は出席停止の措置をとります。その後、同居する家族が陽性であることが判明した場合は、児童本人も濃厚接触者となる可能性が高いため、以下②のような対応になります。
- ② 児童が濃厚接触者に特定された場合は、学校は出席停止の措置をとります。児童が新型コロナウイルスの検査を受け、陰性であることが判明した場合は保健所と協議のうえ、登校判断をして下さい。(陰性であっても行動制限するよう指示があることがあります) 陽性であることが判明した場合は治癒するまで(保健所の許可が出るまで)出席停止の措置をとります。

上記のように児童の同居家族が濃厚接触者に特定されたり、PCR検査を受けることになったりした場合、児童が濃厚接触者になったり感染したりした場合は、お手数ですが、学校までご連絡下さるようお願い致します。



## 朝の気持ちの良いコマ

最近、子どもたちの登校の様子を見て回っています。福島小学校は登校班がないので、一人で登校したり、近所の友達と一緒に登校したりと様々です。当たり前のことかもしれませんが、みんな信号をよく守っています。信号機のある横断歩道でも手を上げて渡っている低学年の児童がいて、右左折する運転者には横断していることが良く分かります。安全に登下校するためには続けてほしいと思います。

また、正門前ではこんな光景を目にしました。信号機の無い横断歩道の前に二人の児童が立っていました。通りかかった車の運転手の方が二人に気付き停車してくれました。すると上級生であろうと思われる児童は深々とお辞儀をしました。そして、自分より下級生(弟かもしれません)を前にして横断歩道を渡ったのです。道路交通法上は、横断しようとする歩行者がいる場合、車が横断歩道の直前で一時停止することは当たり前のことかもしれませんが、その行為に対して歩行者がお辞儀してくれれば運転者にとっては、とても気持ちのいいものです。また安全確認後、自分より先に下級生を渡らせようとする上級生らしい態度にも感心しました。こんな光景を上級生から下級生へとつないでいきたいものです。(本年度の福島小の重点目標は『つながりあう子どもの育成』です)